

旧長瀬第二小学校の跡地活用について

調査期間:令和 6 年 7 月 17 日(水)～令和 6 年 8 月 2 日(金)迄

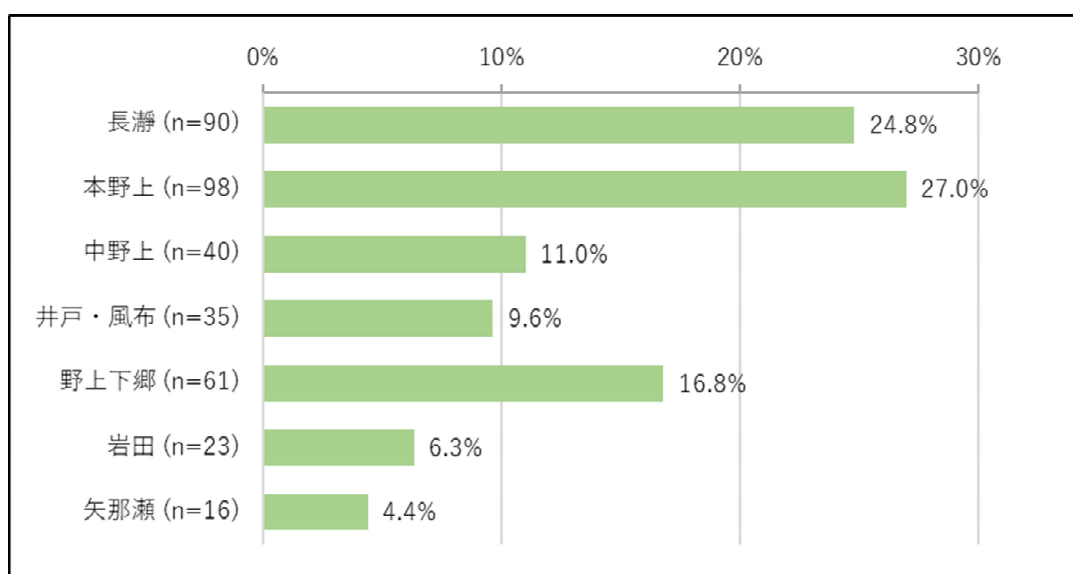
調査対象:保護者及び地域住民

調査方法:WEB 及び記入式

回 答 率:36.5%(368/1,009)

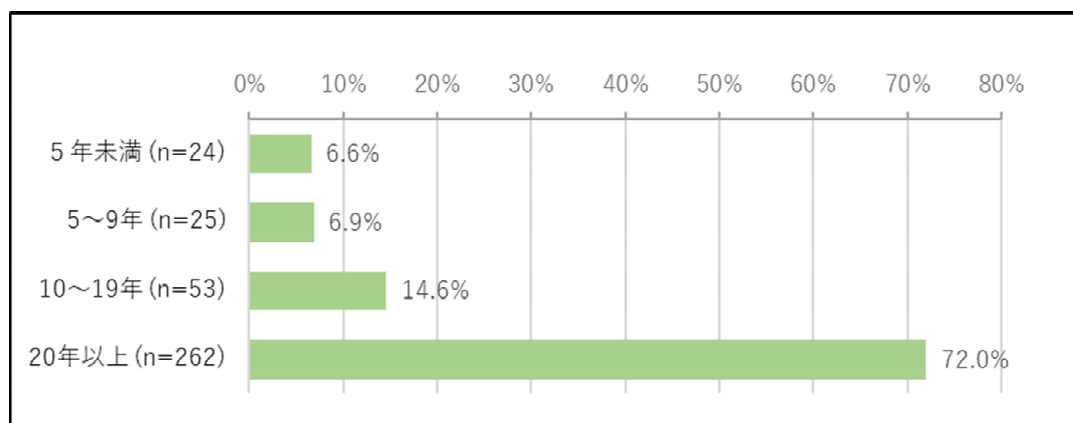
1. お住まいの地域を選択してください。

有効回答数 363 件のうち、住まう地域で最も多いのは、「本野上」の 98 件(27.0%)、次に「長瀬」の 90 件(24.8%)、「野上下郷」の 61 件(16.8%)の順となっています。



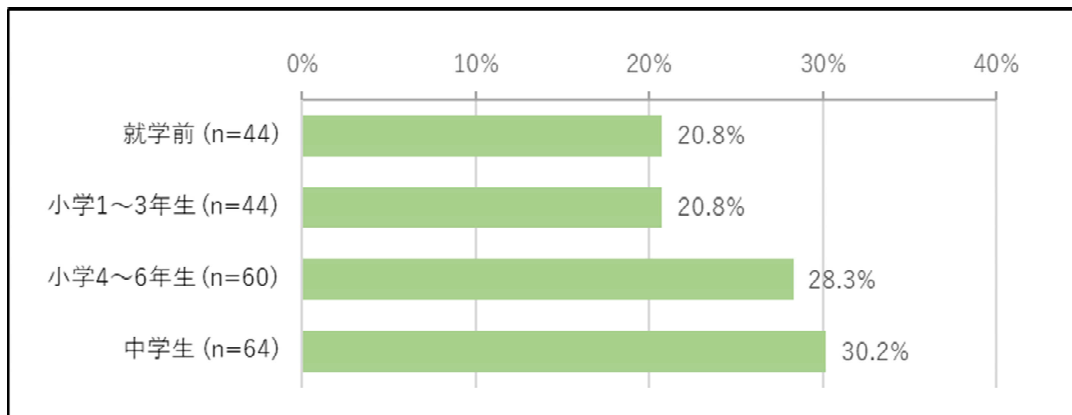
2. 長瀬町での居住年数を選択してください。

有効回答数 364 件のうち、居住年数で最も多いのは、「20 年以上」の 262 件(72.0%)で、次に「10～19 年」の 53 件(14.6%)、「5～9 年」の 25 件(6.9%)の順となっています。



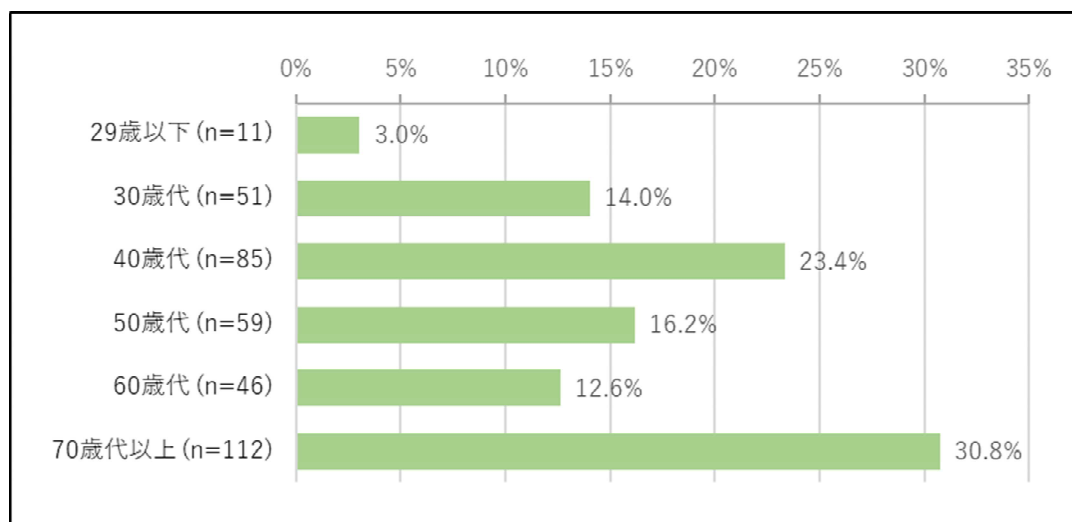
3. お子さんの学年を教えてください。

有効回答数 212 件のうち、子どもの学年で最も多いのは、「中学生」の 64 件(30.2%)、次に「小学 4～6 年生」の 60 件(28.3%)、「小学 1～3 年生」と「就学前」が同数で 44 件(20.8%)の順となっています。



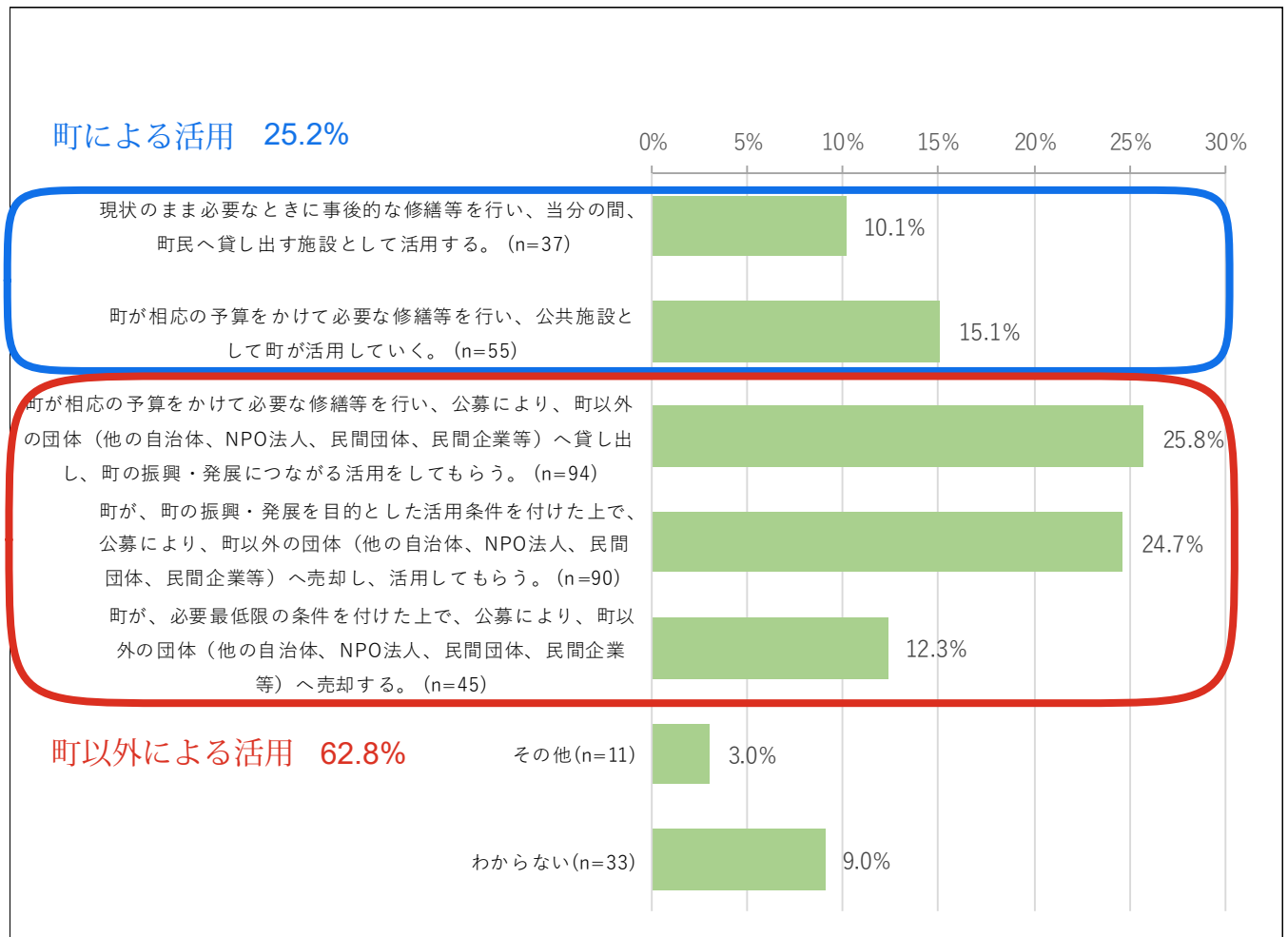
4. ご回答いただいている方の年齢を選択してください。

有効回答数 364 件のうち、回答者の年齢で最も多いのは、「70 歳代以上」の 112 件(30.8%)、次に「40 歳代」の 85 件(23.4%)、「50 歳代」の 59 件(16.2%)の順となっています。なお、「29 歳以下」の若い世代の回答は 11 件(3.0%)でした。



5. 活用の方法として望ましいものはどれだと思いますか。

有効回答数 365 件のうち、長瀬第二小学校の活用方法で最も多いのは、「町が相応の予算をかけて必要な修繕等を行い、公募により、町以外の団体へ貸し出し、町の振興・発展につながる活用をしてもらう」の 94 件 (25.8%)、次に「町が、町の振興・発展を目的とした活用条件を付けた上で、公募により、町以外の団体へ売却し、活用してもらう。」の 90 件 (24.7%)、「町が相応の予算をかけて必要な修繕等を行い、公共施設として町が活用していく。」の 55 件 (15.1%) の順となっています。また、その他の意見では、「コンビニエンスストア」や、「道の駅や宿泊施設」、「福祉施設」、「建物を取り壊した後に、土地を貸し出す」などの意見が寄せられました。



6. 設問 5 で、その選択肢を選んだ理由を教えてください。

① 現状のまま必要なときに事後的な修繕等を行い、当分の間、町民へ貸し出す施設として活用する。	・売却したほうが良いと思うが、長瀬町の知名度を利用して悪意のある団体等の手に渡ると心配だから。
	・町民がスポーツや文化活動をする施設が少ないと思うから。
	・今後高齢者が占める人口の割合が高くなってくると思うので、学校の備品のボールやマットなどを有効活用して、高齢者の運動不足を解消したり、各教室を気軽に会話を楽しめる憩いの場にしたりして、人とのつながりが持ちやすくなるような方向で活用できたら良いと思います。 など
② 町が相応の予算をかけて必要な修繕等を行い、公共施設として町が活用していく。	・一度、手放すと再取得が難しいから。
	・高齢者の集まれる場所として活用する。
	・町民ホールがあるとよいから。
	・スポーツが出来る体育館を残して欲しい。
	・町以外の団体が利用するとは思えないから。
	・自分が学んだ学校を壊したくないし、他の人に渡したくない。
	・秩父の玄関口として道の駅を整備する。 など
③ 町が相応の予算をかけて必要な修繕等を行い、公募により、町以外の団体(他の自治体、NPO 法人、民間団体、民間企業等)へ貸し出し、町の振興・発展につながる活用をしてもらう。	・若い人材が集まり、町に収益をもたらし、活性化して発展していけるとよい。
	・事業を始めたい人に貸し出すことで、地域住民は新しい環境ができて楽しむことができる。
	・町を活性化する為には企業の誘致も必要です。
	・町が修繕するのが一番何かをスタートさせたい町民にとってもハードルが下がるし、町の活性化にも良いと思う。
	・長瀬町の活用では限界を感じるから。 など

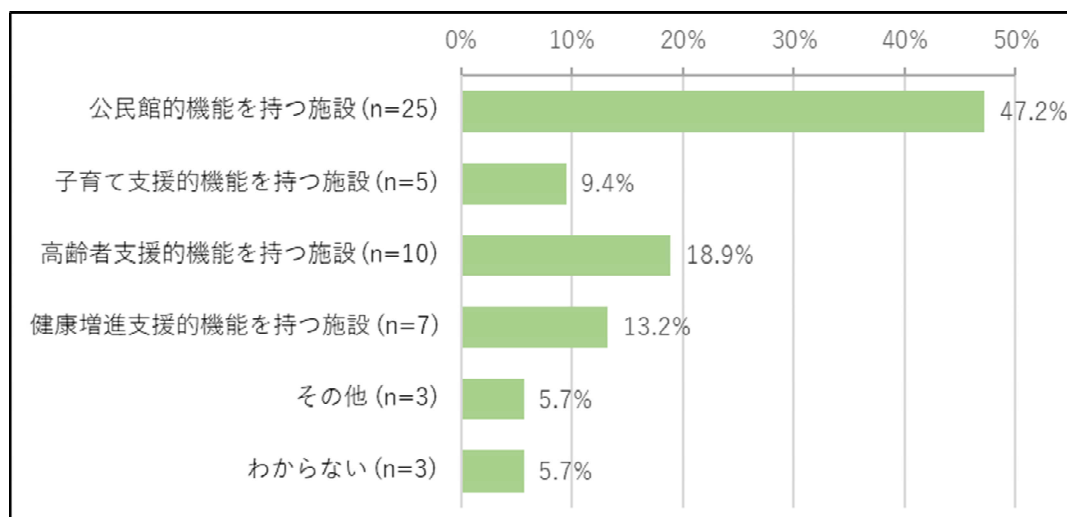
④ 町が、町の振興・発展を目的とした活用条件を付けた上で、公募により、町以外の団体（他の自治体、NPO 法人、民間団体、民間企業等）へ売却し、活用してもらう。	・近隣の方々へ迷惑が掛からないよう、売却先は慎重に選ぶべきだと思う。
	・町が旧第二小を有効利用するのはムリだと思う。塚越団地に空き家が多いことから想像できる。
	・長瀬町の人口をもっと増やす為に、魅力ある施設を作るべきだと思うから。
	・財政的に維持するより売の方が良い。
	・長瀬町には中核となる病院がないため希望する。
	・売却により、有効活用し、町の施設の修繕(小中学校等)へ活用できればと思う。
	・建物の有効活用、税収確保、町(地域)の活性化。
	・売却しないと町の管理が大変。
	・人口減の現状では町での活用はなかなか難しいのではないかな。
	・企業に売却し例えば「校舎のホテル」とか「合宿場」として活用してもらう。話題になれば観光産業へも貢献できる。
	・外部の参入により新しい考えから発展につながると思った。活性化につながれば町も人も潤う。
	・道の駅として利用する。税収入になることを考えたらよいと思います。農家の収入にもなる。観光客の誘致にもなると思います。
	・長瀬町の風景や歴史素晴らしいものがたくさんある町だと思っています。既存の考え方や思いだけではなく、他の地域の方から見た長瀬町の魅力を存分に発信できる場があったら良いと考えたからです。
	・廃校跡地は、資金力を持つ民間事業者のパワーで、高級感のあるラグジュアリーホテルやレストランへとリノベーションする等、新たな活用を進めていき、長瀬町をさらに盛り上げていってほしいと思うからです。
	・廃校を改装したカフェなどの情報を見たことがあり、そのような活用ができれば町外の方が訪れるきっかけとなり、町の活性化に繋がると思った。
	・子どもでも大人でも楽しく遊べるような施設が出来たら嬉しい。など

⑤ 町が、必要最低限の条件を付けた上で、公募により、町以外の団体（他の自治体、NPO 法人、民間団体、民間企業等）へ売却する。	・町の中心部より距離があり、町の発展とするには難しいと考えます。また、集客を目的とするのであれば、この施設を目的・通過点とすることで、町内の他の店、施設にも多少の集客があると考え、無理に町の発展に結びつけなくとも売却先の自由度を上げた方がいいと考えます。
	・企業の工場や倉庫が望ましい。平地の少ない長瀬町において、一定の面積をもつ場所である。また国道 140 号に隣接し、トラック等の出入りも容易である。町の税収に期待できる。
	・人口減少の中、財政的にも予算はかけられないと思うので、売却益を他の予算に回すのがよいと思います。
	・今後、子供の数の増加や町民の増加は正直見込めない。そうすると建物の修繕をしたところで赤字のままだと思う。ならば最低限の条件を定めて売却しそのリターンを教育に投資すべき。
	・他の自治体をみて、上手く運営できているところは少なそうだから。
	・高齢化の進む地域なので、町そのものの事業に使うというより、そちらの方面に力のある他の自治体や民間会社に活用して貰うほうが良い。
	・町の予算をあまり使わず 民間企業にまかせたほうが良いと思う。 など
⑥ その他	・「未来に投資」して長瀬町に住みたいという人を呼び込む。
	・訪問介護や訪問介護施設が必要になる。
	・更地にして民間への貸し出しや住宅地への変更などが良い。 など

7. 設問5で、「② 町が相応の予算をかけて必要な修繕等を行い、公共施設として町が活用していく。」を選択した方にお伺いします。

旧第二小学校跡地をどのように活用するのが良いと考えますか。

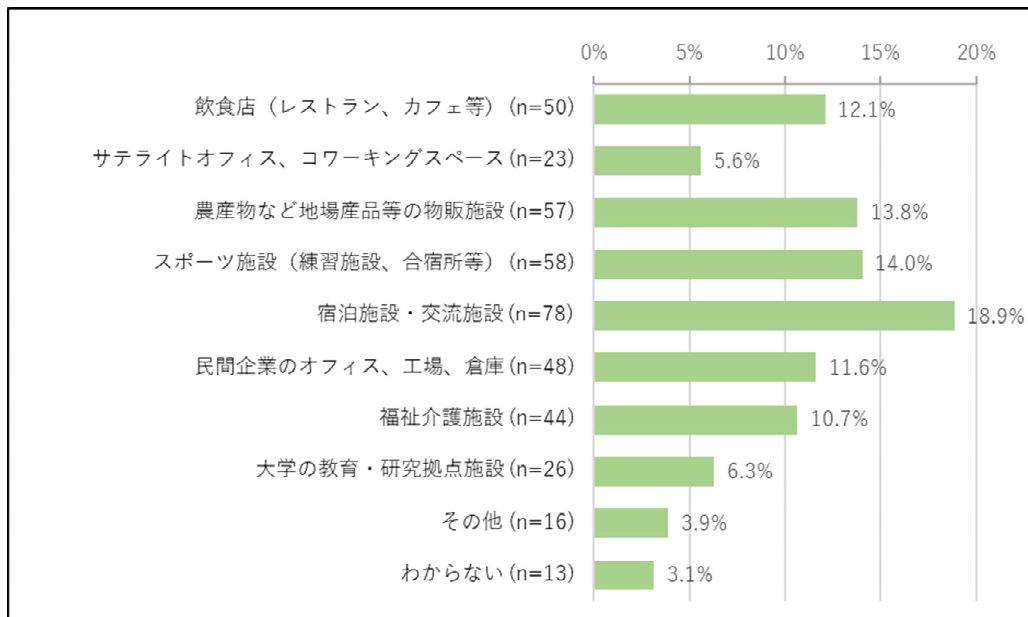
有効回答数 53 件のうち、公共施設の活用で最も多いのは、「公民館的機能を持つ施設」の 25 件(47.2%)、次に「高齢者支援的機能を持つ施設」の 10 件(18.9%)、「健康増進支援的機能を持つ施設」の 7 件(13.2%)の順となっています。また、その他の意見として、「道の駅」や「公共が運営する簡易宿泊施設」などの意見が寄せられました。



8. 設問5で、選択肢③・④・⑤を選択した方にお伺いします。

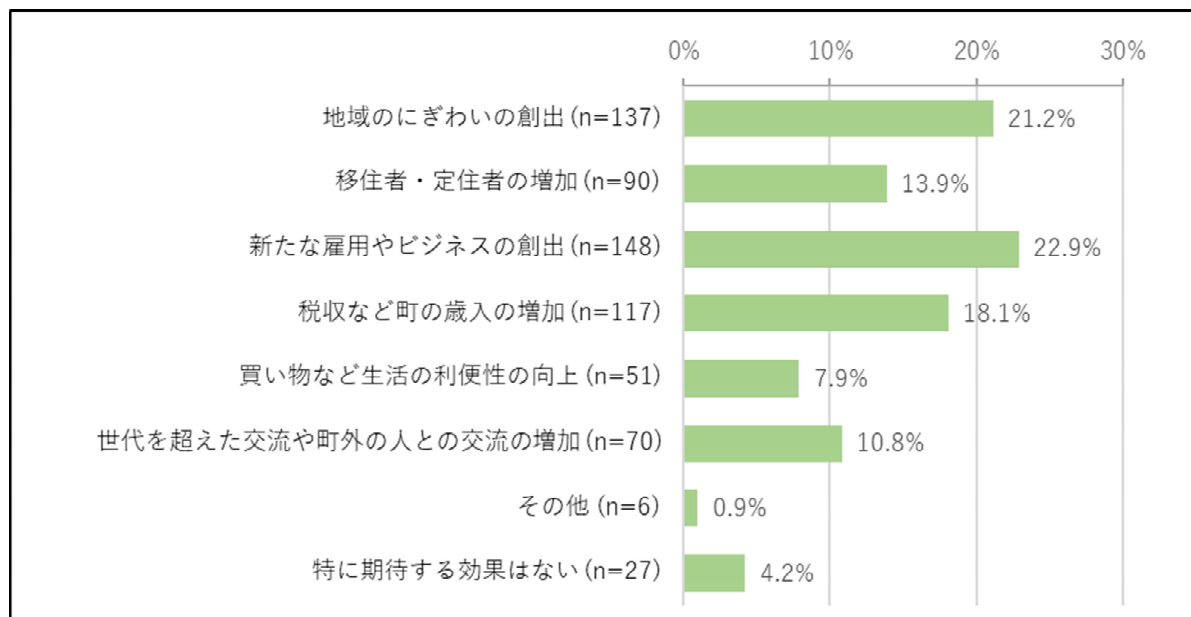
旧第二小学校の跡地を町以外の団体がどのように活用するのが良いと考えますか。

有効回答数 413 件のうち、長瀬町以外の団体の活用方法で最も多いのは、「宿泊施設・交流施設」の 78 件(18.9%)、次に「スポーツ施設(練習施設、合宿所等)」の 58 件(14.0%)、「農産物など地場産品等の物販施設」の 57 件(13.8%)の順となっています。また、その他の意見として、「観光施設」や、「道の駅」、「商業施設」、「医療系専門学校」などの意見が寄せられました。



9. 旧第二小学校の跡地活用の効果として、あなたが期待するものはどれですか。

有効回答数 646 件のうち、跡地活用で期待する効果として最も多いのは、「新たな雇用やビジネスの創出」の 148 件(22.9%)で、次に「地域のにぎわいの創出」の 137 件(21.2%)、「税金など町の歳入の増加」の 117 件(18.1%)の順となっています。また、その他の意見として、「防災施設」や「地域医療発展」などの意見が寄せられました。



10. 最後にその他ご意見等がありましたら、お聞かせください。

・公募だけではなく、周辺(本庄市、寄居町、秩父市、深谷市)企業の第2工場として、町職員が能動的に企業に提案し、誘致活動を行い、ある程度有名な企業を誘致していただきたい。
・よくこのような跡地を「道の駅」にしている話を聞くと、道路利用者にとっては大変便利な施設であるが、特産物もない長瀬町にとっては地域振興に役立つとは思えない。施設の維持管理に費用がかかるだけである。
・体育館はもとより、一部の施設は天災や人災による被災者の保護施設として活用するために、残しておくべきだと思います。
・売却した後どの様な使われ方をされるのか心配。売却先がうまく行くととは限らない。さらに売却されてしまう可能性はないのか。
・秩父鉄道の樋口駅が目前にあるので、公共交通でアクセスしやすいという利点をうまく生かして活用してほしい。
・樋口駅を利用する人の送迎と思われる車がよく旧第二小学校の前に止まっているので、そういった車向けの待機スペースか駐車場も一緒に整備できると便利になると思う。
・観光客でなくても、町民が楽しめるような施設ができれば、町の人口増加にも一役買ってくれるのではないのでしょうか。
・老朽化施設は民間に売却、譲渡するなどして活用する方向性で進めていくべきかと思います。
・観光資源が豊かでありながら宿泊施設が少ない長瀬で、学校の跡地を活用したグランピング施設などの活用をするのがいいのではないかと思う。
・年々人口が減少していく中で高齢者が増加してくるため、医療(病院)へ少しでも目を向けて頂きたい。
・校舎内の備品等、使用できる物があれば長瀬町民に分けて頂きたいです。
・高齢化が進んでいるので、特別老人ホームを整備してはどうか。
・第二小学校は駅の側国道の側であるので、人の交流良くその人々が通り過ぎる町でなく、にぎやかに集まる工夫を企業、民間団体等に考えてもらう。
・第二小学校の文化遺産を残してほしい。
・グラウンドを公園・商業施設として整備し、小売店、レストラン、カフェ、薬局を誘致する。
・町民の利用度が少ないので町外の人が利用できる設備にすべきである。駅にも近いので安い宿泊場所にしてはどうですか。
・通常はビジネスや地域の活性化のために使用し、災害時には地域住民が安全に寝泊まりや生活できるような施設が良いと思います。長期的にも活用できるような。
・町民にとっても町外の方の観光の人にとっても、楽しくて遊びに行きたくなるような場所になると良いと思います。食事もできて、農産物、工芸品などの少しおしゃれな店も並び、グラウンドはイベント広場としてキッチンカーフェスや町の盆踊りなどができるように整備する。廃校利用の宿泊施設も良いです。運営は、町直営は難しいので民間活力を活用した方が良いと思います。
・中央公民館、保健センターなどの建物が老朽化しているように思われるので、それらの機能を合わせた施設を(とりあえず必要な範囲で修繕して)作り、残りのスペースについては、漸次、町民の希望等があれば活用を検討していけば良いのではと思います。例えば図書館を充実させるとか。他の地域から人を呼び込むには交通の便が悪すぎて、よほど画期的な施設(例えば有名シェフがプロデュースしたレストランとか有名建築家が設計したサテライトオフィス等)でないと無理かと。それもお金があればの話です。またはお金の無いスタートアップの企業に格安でスペースを提供する、彼らの将来に投資するとかもあるのかも。
・長瀬二小は道路(140号)沿いで、目の前がとても利便性が高く感じます。ワーキングスペースとすることで自由な働き方の交流の場となるのではと考えます。ワーキングスペースの1区画にカフェでもできるとより良いですね。小川町役場のワーキングスペースの様なものを想像しています。また、中学生や高校生が勉強できるスペースもあると良いです。
・長瀬町の新たな観光名所の拠点にしてほしい。旧第二小を中心に樋口駅前商店街の活性化、白鳥橋の観光地化など地域一帯の新たな観光地化を目指してほしい。旧第二小グラウンドは駐車場、校舎はラフティングやパラグライダー、物産店、レストラン等のテナントや観光案内所にする。コンサルタント会社を入れしっかりと計画を立て、運営は委託しても良いと思う。 など